

# スポーツ大賞創設



2月23日(日)、平成25年度第37回鶴田町スポーツ大賞・スポーツ賞・鶴田町体育協会スポーツ奨励賞の授与式が国際交流会館ホールで開催されました。式では、県大会や東北大会などで優勝を果たした87人の選手および指導者に町スポーツ賞が、県大会等で優秀な成績を収めた85人の選手に町体育協会スポーツ奨励賞がそれぞれ贈られ、東北地区スポーツ推進委員功労者表彰の受賞者には当町から表彰状が伝達されました。

今回から新たに全国大会や世界大会で優勝された方に贈られるスポーツ大賞が創設され、同賞には昨年9月にムエタイのWPMF世界スーパーバンタム級王者となった一戸総太さん、昨年10月に行われた「全国身体障害者スポーツ大会」水泳の部25mバタフライ、25m自由形で優勝した山田豊実さん、昨年6月に開催された「第26回全国フラインジボール卓球大会」のミックスダブルスで優勝した笹森慎一さんの3人の方にスポーツ大賞が贈られました。



- ①スポーツの振興に大きく貢献した方に贈られる「東北地区スポーツ推進委員功労者表彰」を受賞された浅利豪さんには当町から表彰状が伝達されました。
- ②「JAPANCUP2013 チアリーディング日本選手権大会」に出場された野宮珠々さんと石岡真央さん(聖愛高校)には町スポーツ賞が贈られました(写真は野宮さん)。
- ③「第17回東北学童軟式野球大会」に県代表として出場された梅沢スカイホルダーズには町体育協会スポーツ奨励賞が贈られました。

# 鶴田町スポーツ大賞を受賞された方々



笹森慎一さん

青森県ラージボール協会副会長、日本卓球協会公認審判員、NHK杯第65回高校総体、第80回全国高等学校卓球選手権大会等の審判員などを務める。平成21年ねりんピック北海道・札幌大会（ラージボール）出場。平成25年青森県スポーツ・レクリエーション奨励賞受賞。昨年6月に開催された第26回全国ラージボール卓球大会でシングルス準優勝、ミックスダブルス優勝を果たす。



山田豊実さん

平成16年から東北身体障害者スポーツ選手権大会50mおよび25m自由形で10回連続優勝。平成21年全国身体障害者スポーツ大会水泳の部25mバタフライ優勝（大会新記録）および25m自由形優勝。平成21年全国日本身体障害者スポーツ選手権大会50mバタフライ優勝。平成25年全国身体障害者スポーツ大会水泳の部19-2区分25mバタフライ優勝および25m自由形優勝。



一戸総太さん

中学、高校時に空手を学び、高校卒業後に上京。WSRフェアテックスジムにてムエタイを学び、同年プロライセンスを取得。これまでにWPMF日本バンタム級初代王座、同スーパーバンタム級王座を獲得。昨年9月にはWPMF世界スーパーバンタム級王座を獲得し、同年11月、ムエタイの最高峰であるルンピニースタジアム認定王座に日本人として史上初の挑戦を果たした。

## ムエタイ世界王者を祝う会が開催されました

2月22日（土）、ムエタイWPMF世界スーパーバンタム級王者の一戸総太さんを祝う会が開催され、親族や友人、町関係者ら約160人が出席しました。

祝賀会は当町と一戸さんの友人、知人による実行委員会（三浦愛宜実行委員長）が共催して企画。祝賀会では一戸さんが「ますますベルトの価値を高めていき、

ふるさとを背負って戦っていく」と出席者にあいさつをすると、当町から「けっぱれ!!!一戸総太」と書かれた応援用の横断幕が贈られました。

アトラクションでは一戸さんがスポットライトを浴びて再入場。ステージに上がると試合さながらの色とりどりの紙テープで歓迎された一戸さんは試合用の衣装に着替えミット打ちを披露。力強く放たれる鋭いキックやパンチに出席者からは歓声が上がっていました。そのほか一戸さんの入場曲「立佞武多」の曲が「鶴田町太鼓の会」により演奏されました。

